

教育委員会改悪法は

「教育行政に首長の政治的考え方が反映しやすいしくみに変えようとしている」ことに

全国の教育委員の68%が反対
「政治家が学習内容をゆがめることのないよう
一定の歯止めが必要」75% (「朝日」2月18日付)

ご案内します
どなたでもご参加ください

語り合う町民のつどい

6月21日(土)夜7時～8時30分
嘉祥寺集会所にて

○6月町議会の報告
○「しまいそ」
DVD 上映
日本共産党を強く大きく

桜の木の“根上り”による凸凹修繕が第一。

町当局は工期を7月上旬～9月下旬(予定)と説明

なぜ、問題のない桜の木17本58%まで切ってしまうのか?

桜伐採に反対 行動起こした町民

6月町議会で5日に行われた
共産党議員団(小川・吉開)
一般質問の報告



ふれ愛センター北側。町道沿いの桜並木 全部で29本

町議会では、桜撤去工事費を含む当初予算案は、共産党以外の議員7名(議長除く)の賛成によって可決されています。

予算が可決されたあとも、全部伐採が安全対策だとする町行政の態度に反発し、町長への直談判する町民や町長宛に18名もの意見書がとどけられ、桜の木の伐採に反対だとして町議会主催のお気軽ミーティングに17名も参加されました。

政治が教育を支配する制度改悪反対の一点で共同を広げたい

吉開議員は、「日本共産党は、政治的立場、教育政策での違いをこえて「政治が教育を支配する制度改悪はおかしい」という一点で共同を広げたいと考えています。所見をうかがいたい」と質問しました。
学事課長は「国会で審議されているので今後の動向をみて対応を検討したい」と答弁しました。

児童福祉法改正で 学童保育の対象児童は6年生まで引き上げ

吉開議員は、「児童福祉法は、学童保育の対象児童を6年生まで引き上げ、保護者の要求とも合致し、「女性の社会進出しやすい環境づくり」を掲げる原町長の公約実現の追い風ともなっていると考えます」と質問しました。
子ども課長は「現在、小学生に行ったアンケートを集計中。その集計結果を今後の計画策定や施設計画についても参考にしたい。」などと答弁しました。

どう考えても道理が通らない 原町政の桜全部撤去 小川議員が一般質問でたずね

- 今の歩道幅で電動車いすも通れるし問題がない。
- 老人のシルバーカーやベビーカーも通る歩道緑陰(緑による日陰)をなくすことで快適性がうばわれる。地球温暖化対策とも逆行している。
- 「既存の公園・緑地の充実」を掲げる町総合計画ともあわない。
- 専門家によれば、植樹後17年もたち現在でも根上りをおこしていない桜は、今後、根上りを起こす可能性が低い。
- 桜を温存させる専門工法は、1本あたり約15万円です。6月16日に入札が行われる桜全部撤去工事の予定価格は、1本あたり、約24万円。全部撤去の方が高くなる。

原町長は「私には早く切ってくれという意見の方が非常に多い」と答弁

小川議員は、「田尻町の歴史に残るような判断になるので、なぜ根上りを起こしていない桜までできるのか、町長答弁なしに済まされたい」と厳しく迫りました。
原町長は、「議会において多数決ですでに結論が出ている問題」「私には早く切ってくれという意見の方が非常に多い」と答弁しました。
小川議員は「どう考えても道理が通らないから質問している。反対したのは私たち共産党2名だけだが、少数がただしいこともある」桜の木の全部伐採は「まったく行き過ぎた安全第一ではないか」などとたびたび述べました。

「歩道をより広くするために全部切る」原町政

植物愛護の精神から、あやまりであると厳しく批判。

なんでも相談所 465-9939

なんでも相談は
毎週・月・水・金の
午前10時～正午

毎月第2 金曜日
午後6時～8時
無料 弁護士相談

日本共産党田尻町支部と議員団は、
議会報告と見解を公表しました。

小川・吉開 検索
ご意見・ご質問などは
HPからもお願いします

たじり民報

発行：2014・6・15 NO. 211 日本共産党田尻町支部 安岡喜代子465-4832
日本共産党議員団 小川雄司466-8887 吉開育子465-7071